

4. 持続的森林管理

表 4-1 ヴィエトナムの持続的森林管理のための原則（ドラフト）

原則	詳細
1. FSC の原則および法の遵守	・ 森林管理が、森林および林業に関係する全ての国家法案、およびヴィエトナムが署名している国際条約、国際協定を尊重し、FSC の全ての原則と基準を遵守している。
2. 林地利用権および責任の遵守	・ 林地および森林資源の長期的利用権が明確に定義され、文書化され、測量（地図化）され、現行法により保証されている。
3. 先住民族の権利	・ 先住民族の森林および林地の利用権が認識され、尊重されている。
4. 地域住民との関係および労働者の権利	・ 森林管理施策が、林業労働者と地域住民の長期的社会経済的状況を維持・向上する。
5. 森林の管理、利用、および便益の増進	・ 森林管理が森林のさまざまな産物とサービスの効率的利用を促進することにより、経済的パイアリティと広範な環境・社会的便益が確保される。
6. 環境へのインパクト	・ 森林管理が、生物多様性とこれに付随する価値、水資源、土壌、特有・脆弱な生態系や景観（Landscape）の保全、生態系機能と森林の統合性（Integrity）の維持に貢献するよう努力する。
7. 管理計画	・ 長期的管理目標と、これを達成するための手段を記した管理計画が策定され、実施され、更新されている。
8. モニタリングと評価	・ 森林の状態、森林産物の収量、加工・流過程の管理（Chain of Custody）、管理活動、およびこれらの社会経済的インパクトに係るモニタリングとアセスメントが、森林管理の規模に応じて適切に実施される。
9. 保全価値の高い森林の維持	・ 原生林、生育の良い二次林、天然更新の可能な荒廃二次林および環境・社会・文化的な意義の深いサイトは、他の土地利用形態（人工林を含む）に置換しない。
10. 人工林（プランテーション）	・ 人工林は原則と基準 1-9、及び原則と基準 10 に沿って計画・管理される。人工林はさまざまな社会・経済的便益を提供し、国際的な森林産物のニーズを満たすために貢献することが出来るが、人工林はこれに加えて天然林の再生と保全を促進し、天然林への圧力を減らし、その管理を補完するものである。

出所：National Working Group on Sustainable Forest Management and Forest Certification, 2001. *Draft Vietnam Principles and Criteria for Sustainable Forest Management (drawn by the National FSC Working Group on Sustainable Forest Management and Forest Certification after the 6-week workshop in January 2001)*. 同文書には、表に示した 10 の原則のそれぞれについて、基準が示されている。

表 4-2 持続的森林管理と森林認証制度のための国内作業部会の活動

これまでの具体的活動例 （フォード財団より資金援助）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 森林被分与主体への持続的森林管理に係る啓蒙活動 ○ 森林認定制度に興味のある森林被分与主体の調査 ○ ワークショップの開催など
現在の活動	○ 中部高原の 4 省（Dak Lak、Kon Tum、Gia Lai、Lam Dong）において、持続的森林管理の原則・基準を満たす可能性の高い林業公社を特定する作業を進めている。
将来展望	○ 上記の林業公社によるネットワークを構築し事業計画・実施を支援して、森林認証につなげていきたい意向。
備考	○ JICA の中部高原地域森林管理計画調査に興味。提案される森林管理計画のモデルが、質的および予算的にヴィエトナムにおいて応用可能であるかを検討、可能であれば応用していきたいと考えている。

出所：作業部会・議長の聞き取り調査による（2002 年 8 月）。

表 4-3 政府の持続的森林管理・開発計画の活動項目

主な活動項目
<ul style="list-style-type: none"> ・ 迅速な保護林の特定と、「最重要」および「重要」の区分への分類。 ・ 保護林の境界線の特定と地図上および現地でのデマケ。 ・ 特別利用林の境界線の特定と地図上および現地でのデマケ。 ・ 国立公園および自然保護区内の各種エリアの特定（完全保護地域、生物学的リハビリ地域、サービスおよび行政地区など）。 ・ 保護地域への負のインパクトを避けるためのバッファゾーン計画の開発。
<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティレベルでの林地利用計画策定。 ・ 森林再生の研究。 ・ 持続的森林管理の基準の策定。 ・ 天然林の質を向上するために適正な造林/育林の適用。 ・ 持続的森林管理の試行と波及。 ・ SALT 手法の確立による環境保護と高原に住む住民の生活向上。

出所：MARD, Forest Development Strategy 2001-2010 より作成。

5. 造林

表 5-1 重要生産林開発戦略（Development of Key Production Forests）の概要

具体的目標
<ol style="list-style-type: none"> (1) 生産林 140 万 ha の造成。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高収量、高品質、高経済効率の樹種を用いる。 ・ 各生態学的ゾーン（Ecological Zone）に植林する。 ・ 平均年間収量 1ha 当り 18m³ 以上を目標とする。 (2) 市場需要に合った樹種を選定する。生産林の開発を支援するために各生態学的ゾーンに加工産業を育成する。 (3) 植林を高原・山岳地域の主雇用源として発展させ、長期的で安定した雇用機会を少数民族に提供する。地方農村地域に近代化・工業化を促す。 (4) 集約的な植林だけでなく、分散した（小規模な）植林も実施する。高収量、高品質かつ経済効率の高い樹種を用い、4,000~5,000 万本の分散植林（Scattered trees plantation）を行う。
予算規模
<ul style="list-style-type: none"> ・ 樹種選定・苗木生産の設備投資： 約 826 億 7,000 万ドン ・ 生産林植林： 11 兆 5,200 億ドン
留意点
<ul style="list-style-type: none"> ・ この計画では生産林の優先樹種を特定し、また目標面積を目的別に製紙材 85 万 ha、合板材 35 万 ha、その他 20 万 ha と設定している。 ・ ヴィエトナム国内の紙パルプ産業、木質パネル産業は国際競争力/優位性が低く、これに対し最も競争力が高いのは木材チップであるという分析もあり⁴、本計画の方向性に懸念を抱くドナーも多い。

出所：MARD, September 2001. Draft 'Strategic orientation for development of key production forests in the period 2001-2010' を元に作成。

⁴ World Bank, 2001. Study on the Development Potential of Vietnamese Wood Growing Sector.

表 5-2 500 万 ha 国家造林計画：1998 年～2002 年までの支出（単位：百万ドン）

年	森林保護 管理	天然更新	造林	N/A*1	合計*2
1998	98,490	41,684	235,562	96,459	472,195
1999	83,318	31,490	316,399	98,674	529,881
2000	94,714	55,692	423,307	96,413	670,126
2001	109,833	62,017	310,901	95,930	578,681
2002 年 7 月現在	106,704	63,912	118,689	79,593	368,898
合計	493,059	254,795	1,404,858	467,069	2,619,781
1998～2001 年内訳 (%)					
国家予算			63%	出所：MARD 林業開発局 661 プログラム部の資料を元に作成。 *1：出所未記載。 *2：合計値は国家予算だけでなく他の財源も含む。	
地方政府予算			2%		
貸付			29%		
会社による自己投資			4%		
天然資源税			2%		
合計			100%		

注：500 万 ha 国家造林計画は目標達成に必要な資金規模と、実際の国家予算規模との格差が非常に大きいプログラムである。林業開発局 661 プログラム部によれば、プログラムの目標を達成するためには年間 1 兆 5000 億～2 兆ドンの予算が必要とされる。現在の予算規模（国家予算年間 3,000～3,500 億ドン、その他の資金 2,500 億ドン程度）では、2010 年目標値の約半分程度の造林しか達成できないとの予測である。

表 5-3 天然林の再生：特徴と課題

天然林の再生方法	特徴	問題点・課題
完全保護 (Pure Protection) ⁵	<ul style="list-style-type: none"> 天然更新にまかせ、質の向上につながる介入を行わない。 最も簡単でコスト効率の高い方法。 	<ul style="list-style-type: none"> この方法で、草地や過度に雑草が侵食している荒廃林の再生を行うには時間を要する。
管理された天然林更新 (Managed Natural Regeneration)	<ul style="list-style-type: none"> 森林の質を高めるための定期的な介入（維持する樹木の特選、ツタの除去、疎開伐、間伐など）。 完全保護よりも高い樹木成長量が期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 特に開始後数年の間、労働負担が大きい。 技術開発がまだ十分でない（より労働力のかからない技術が開発できる可能性あり）。
天然更新促進 (Assisted Natural Regeneration)	<ul style="list-style-type: none"> よりインテンシブな介入⁶。 植林よりはコストは低い、森林保護に比べてコストがかかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 植林に比べ適正な樹種選定が難しい。 技術の現場での応用経験が少ないため将来的見通しが不明確。

出所：Asian Development Bank, 1999. TA 3255-VIE Draft Final Report Study on the Policy and Institutional Framework for Forest Resource Management, Appendix 5. を元に作成。

備考：今般調査の個別案件（北部熱帯天然林更新技術開発計画）では「天然林更新技術」を広く定義しており、森林が自然に更新するプロセスを促す技術、森林の価値を高める技術、森林保護に必要な技術など、さまざまな技術が含まれる可能性がある⁷。

⁵ GTZ のプロジェクトがダ川 (Song Da) 流域で実施した例では、移動耕作に用いられていた土地を 6 年間完全保護した場合、1ha 当り 3,700 stem、樹高平均 2.1m、立木材積 1ha 当り 4m³ の林が再生した。

⁶ サイト選定、匍匐植物の除去、藪・灌木・雑草の除去、補植（一年目）、枯木を補う植栽と管理（二年目）、森林保護（三年目）などを含む手順。

⁷ プロジェクト目標に関する MARD 側意見（本文 3 章参照）。

表 5-4 森林樹種苗開発に関連する政府プロジェクト

現行プロジェクト			
プロジェクト名	実施期間	実施機関	予算 (百万トン)
・ 国家造林計画のための高品質の種苗開発	2000-2003	中央林業種子公社	12,517
・ 主な造林樹種の輸入・選定・供給	2000-2005	FSIV 林業種子研究センター	14,855
・ 植物および森林動物の遺伝資源保全	2000-2005		
> 植物の遺伝資源保全		FSIV	7,319
> Cuc Phuong 国立公園の遺伝資源保全		Cuc Phuong 国立公園	3,146
> Cat Tien 国立公園の遺伝資源保全		Cat Tien 国立公園	3,407
・ 竹、ココ椰子、サボテンの遺伝資源収集・保全	2000-2005	Ba Vi 国立公園	4,122
・ 増殖用 (Multiplication) 苗畑支援	N/A	VINAFOR	1,500
・ 林業種苗生産センター支援	2000-2002	Hoa Binh Forestry Company	2,735
計画中の案件			
プロジェクト名		実施機関	予算 (百万トン)
Tam Dao 国立公園における希少種・薬用樹種の種子増殖 (Seed multiplication)		Tam Dao 国立公園	3,000
植林用ドミナントユーカリ、ハイブリッドアカシア (商用苗木) の根増殖 (Tree root multiplication) と生産能力向上		ヴィエトナム製紙公社製紙原料研究センター	2,500
保護林と生産林の植林用中国モクマオウ種苗の開発		Thanh Hoa (No.2) 森林保護センター	2,600
組織培養法による生産林種苗の開発		Dong Bac 農業・林業公社	2,000-2,500
ヴィエトナム南東部の樹木・竹の増殖のための設備建設		FSIV 南部支部	2,600
ハイブリッドアカシアと郷土樹種の根増殖 (Tree root multiplication) のための技術設備建設		FSIV 中央北部森林生産科学センター	3,400
各地域の種苗生産センターにおける植林用 (商用) 種苗生産		中央森林種子公社	19,500
中南部地域の商用種苗生産のための設備建設		Ba To - Quang Ngai 林業公社	700-1,000
特別利用林のための郷土樹種の増殖		林業大学	2,500-3,000

出所：MARD 林業開発局造林部の資料（2001年9月6日付）を元に作成。表中の予算は政府予算（500万 ha 国家造林計画の予算から、森林種苗開発に計上されている）。

6. 森林保護

表 6-1 Decision 08 (2001 年) に基づく森林管理/保護の責任

	組織・世帯・個人	管理委員会	管理委員会 + 森林警備隊 (レンジャー)	人民委員会
特別利用林	1,000ha 未満	1,000ha~	15,000ha~	・ 管理責任者が特定されていない場合
保護林	5,000ha 未満	5,000ha~	20,000ha~	・ 管理責任者が特定されていない場合
生産林	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林業公社 (State-run forestry farms およびその支部) ・ 組織・世帯・人・共同組合・企業など (被分与・貸与者) 			

出所: Decision No.08/2001/QD-TTg of January 11, 2001. *Issuing the Regulation on Management of Special-Use Forests, Protection Forests and Production Forests, Which are Natural Forests* より作成。

表 6-2 森林保護契約における世帯の責任、便益および懲罰

責任	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担当森林区域の定期的な巡視、保護。 ・ 他者による森林破壊の防止。 ・ 森林火災の防止。 ・ 焼畑移動耕作からの森林の保護。
便益	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林冠下における非木材森林産物の収集、栽培の許可。
懲罰	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焼畑移動耕作が発見された場合、 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 森林破壊の補償責任。 ➢ 森林保護契約の取り消し。

出所: JICA/ヴィエトナム国中部高原地域森林管理計画調査ドラフトファイナルレポートより引用 (原典はコントウム省農業農村開発局発行の *Economic contract on allocation of forest for management and protection - 森林保護契約*)。

7. 林業公社の刷新

表 7-1 省 (Province) の林業公社刷新 (案) の例

省	現状	計画
Thanh Hoa 省	<ul style="list-style-type: none"> ・ 省内に 15 の林業公社 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林業公社を生産・事業体として維持: 2 ・ 林業公社を保護林管理委員会 (Protection Forest Management Board) に移行: 13
Dak Lak 省	<ul style="list-style-type: none"> ・ 省内に 47 の林業公社 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 天然林の管理、植林および立木販売に従事する公社: 34 ・ 500 万 ha 国家造林計画プログラムの実施者として、天然林の管理・保護に従事する公社: 9 ・ 会社 (company) に移行する公社: 4

出所: Dak Lak Province DARD, 2000. *Project Proposal on Reform of Organization and Management of State Forest Enterprise*. および Thanh Hoa Province DARD, 2000. *Proposal on Reform of State Forest Enterprises' Organization and Management*. より作成。

8. 伐採

表 8-1 ヴィエトナム国の伐採計画および伐採事業

計画策定	
省レベルでの年間伐採計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 中央政府（DFD）が年間 300,000m³ という数値をもとに、省当りの伐採量目標値を算出する。これをもとに省レベルの計画が策定される。
林業公社の伐採事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 省が林業公社（あるいは他の事業体）に伐採量を配分し、林業公社は sub-FIPI などの専門機関に委託して伐採事業計画を策定する。 ● 伐採事業計画は省人民委員会、次いで MARD の承認を得て実施に移される。（伐採事業計画の策定は天然林だけでなく人工林にも義務付けられているが、人工林の場合 MARD への申請・承認過程は必要とされない）。
事業実施	
実施者	<ul style="list-style-type: none"> ● 林業公社自らが実施する場合と、林業公社が民間企業、個人、世帯などを雇用して実施する場合がある。
伐採方法	<ul style="list-style-type: none"> ● 原則的に択伐。 ● 伐採率（森林蓄積による）、伐採対象木（樹種グループ各付けと径級の下限）、伐採後の処置（郷土樹種の植林、天然更新など）は Decision 02 に定められている。

出所：MARD 林業開発局聞き取り調査および JICA/ヴィエトナム国中部高原地域森林管理計画調査インテリム報告書を元に作成。Decision 02 は、Decision 02-1999-QD-BNN-TLN。Decision of Minister of Agriculture and Rural Development on issuing Regulation on Exploitation of Wood and Forest Products。

9. 森林産物の販売、加工、投資環境

表 9-1 加工産業の構造

企業形態	数	比率 (%)
中央省庁監督下の企業	164	13.6
国営企業	124	10.3
合弁企業および外資企業	40	3.3
地方（省、市など）監督下の企業	1,036	86.4
国営企業	250	20.8
非国営企業	786	66.0
合計	1,200	100.0

出所：MARD, 2001. Forest Product and Timber Processing Development Program until the year of 2010 より作成。（表 9-1、図 9-1 と同）

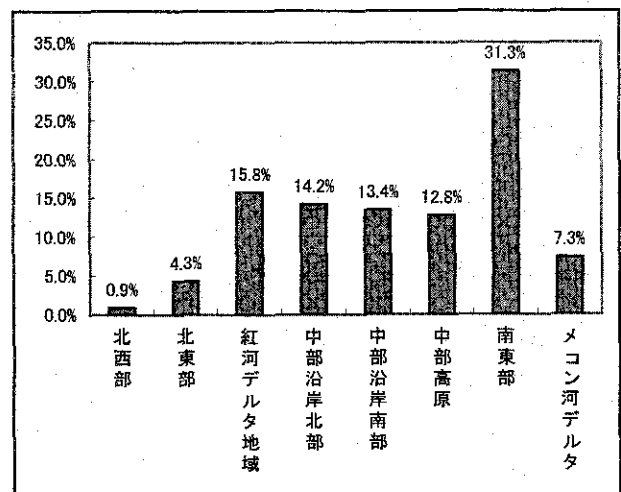


図 9-1 加工産業の地理的分布

表 9-2 主な木材産業の人工林からの木材需要規模 (2000 年)

産物名	木材需要規模
製材 (Sawnwood)	390,000m ³ (うち 190,000 m ³ がゴム材)
輸出用木材チップ	930,000m ³
パルプ・紙	300,000m ³
その他	
坑道の支柱	60,000m ³
木質パネル	国産材 18,000m ³ (輸入材 80-90,000m ³)

出所：World Bank, 2001. *World Bank Study on the Development Potential of Vietnamese Wood Growing Sector – Final Report* を元に作成。

表 9-3 木材加工開発計画の概要

計画の目標と内容	
国営企業の再編	● 採算性の低い企業の整理統合。
設備投資の促進支援	● 既存企業への海外投資の推奨、合併会社設立の推進など。
労働者と管理職のキャパシティ強化	● 先端設備についての基礎的な訓練を企業内で受けた労働者に対する、より高度な訓練の実施を政府が検討。 ● 管理職に対して、市場主義経済下での管理方法についての訓練を検討。
安定した生産と供給の実現	● 生産林・加工産業・市場のリンク強化。
予算規模と内訳 ¹	
総予算額 (2001-2010 年)	● 72 兆 4,790 億ドン
内訳	● 国家予算 (12%) : 環境保全、人的資源開発、研究など。 ● 企業の自己投資 (2%) ● 国内融資 (56%) : 生産林の植林・道路建設。 ● 有償資金協力 (30%) : 主として設備投資費。
プロジェクト ²	
現在までの投資額	● 約 3 兆ドン
実施済み案件例	● Gia Lai 省の MDF 工場 (年間生産能力 54,000m ³) ● Thai Nguyen 省のパーティクルボード工場 (年間生産能力 16,500 m ³) ● Thai Hoa 省の MDF 生産工場 (中国との合併企業、年間生産能力 15,000 m ³) ● Quang Ninh 省の MDF 生産工場 (3,000 m ³) など
工場建設のフィージビリティ調査が予定されている省	● Thai Hoa 省、Bac Kan 省、Lai Chau 省、Ha Tinh 省など

出所：MARD/DFD, 2001. *Forest Product and Timber Processing Development Program until the year of 2010* を元に作成。

*1：この項目の情報は、MARD 林業開発局聞き取り調査に基づく。

*2：プロジェクトベースで予算が付いて実施された案件、および計画中の案件。

10. 森林資源の持続的利用と生物多様性保全

表 10-1 保護地域 (Protected Area) の管理上の課題

課題	具体的問題点
他セクターの開発計画の影響	<ul style="list-style-type: none"> 道路開発による保護地域の分断の危険性、および市場アクセスの改善による不法伐採・野生動物狩猟・NTFP 採集の増加。 新経済地域の開発とこれに伴う移住の影響。 ダム建設に伴う再定住の影響 (再定住先での森林破壊)。 換金作物栽培の奨励 (コーヒー、サトウキビなど) による森林への圧力増加。
保護地域の管理形態	<ul style="list-style-type: none"> 管理委員会に住民の代表が含まれていない。 管理委員会に他の経済セクターからの参加がない。 ICDP アプローチが必ずしも成功していない。 管理体制が弱い (人員不足、キャパシティー不足、管理計画の質など) 保護地域が省や郡を跨っている場合、省・郡の協調が十分でない場合が多い。
保護地域の保全に係る地域住民のインセンティブ	<ul style="list-style-type: none"> 基本的に森林資源の利用が認められていないため、管理に関して地域住民のインセンティブが低い。
保護地域の規模	<ul style="list-style-type: none"> 保護地域 1 ヶ所あたりの面積が概して小さく、保全目的には不十分な場合が多い。
情報整備	<ul style="list-style-type: none"> 保護地域の経済的価値に関する情報が不足している。
保護地域管理の財源	<ul style="list-style-type: none"> 特別利用林の約半数しか、国・省から予算を計上されていない。 特別利用林内での設備投資が、保全に悪影響を及ぼしている場合がある。

出所 : A Critical Review of Protected Areas and their role in the Socio-economic Development of the Four Countries of the Lower Mekong Region, 2002. *Protected Areas and Development in Vietnam – Lessons Learned (draft)* および Rambaldi et. al., 2001. *Review of the Protected Area System in Vietnam*, ASEAN Biodiversity, Vol., 1. No. 4: 43-51 を元に作成。

11. 研究

表 11-1 500 万 ha 国家造林計画および FSSP の目標を達成する上で重要な研究ニーズ

造林	森林産物利用と市場情報
<ul style="list-style-type: none"> アグロフォレストリー 農業システムの土壌管理 天然林のエンリッチメント 植林技術 選抜と増殖 (Selection and multiplication) 苗木生産ガイドライン 	<ul style="list-style-type: none"> 木材の伐採、輸送、加工 NTFP の活用 森林産物 (木材、NTFP) に関する情報、および市場情報の収集と発信
森林保全	政策・組織
<ul style="list-style-type: none"> 森林資源調査、および森林区分の基準の開発 森林保護、森林火災防止と森林火災対処 土壌、流域、および生物多様性保全 森林活動の環境影響 	<ul style="list-style-type: none"> 土地利用権 土地管理 森林セクターの中央・地方レベルでの管理計画とモニタリング 森林セクター内、および他セクターとの連携 さまざまなステークホルダーによる天然林および人工林の管理

出所 : MARD/FSSP, 2001. *Proceedings of "Forest Sector Support Program Workshop: Setting Research Priorities for Vietnam's Five Million Hectares Reforestation Program"* より作成。

12. 教育

表 12-1 林業関連教育機関の主な指導科目

林業大学	高等専門学校	技術専門学校
<ul style="list-style-type: none"> ● 植林 ● 山岳農村地域の産業 ● 林業経済 ● 都市林業 ● 森林資源・環境保全および管理 ● 森林産業の機械化 ● エコツーリズム ◎ ● 森林産物と加工 ● 社会林業 ● 土地管理 ◎ ● 林業ビジネス管理 	<ul style="list-style-type: none"> ● 植林 ● 農業・林業普及 ● 森林保護 ● 会計・監査 ● 農耕 ● 土地管理 ● 産業用樹木 (Industrial trees) の植林 ● 生産とビジネス ● 病虫害管理 	<ul style="list-style-type: none"> ● 植林 ● 家具・大工 ● 木材伐採、人口板 (Artificial Board) ● 国営 (中小) 企業の運営管理 ● 電気・機械整備 ● 普通車運転 ● ブルドーザー運転 ● 自動二輪車・普通車修理

出所：MARD/FSSP, 2002. *Proceedings of Workshop on Forestry Training and Extension* より作成。

注：◎は 2005 年までに追加予定。この他、将来的にパルプ加工技術、生物・情報工学を追加する計画がある。

13. 訓練・普及・啓蒙活動

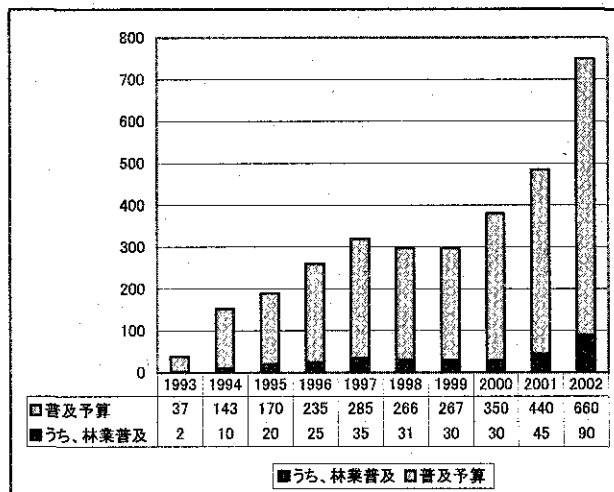


図 13-1 農業・林業普及部門の年間予算(単位：億ドン)

出所：MARD/FSSP, 2002. *Proceedings of Workshop on Forestry Training and Extension*.

表 13-1 政府の森林分野普及プログラム

政府普及プログラムの主目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成功例の波及 ・ 技術訓練による農民の能力向上 ・ 農民への市場情報提供など
政府プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ① アグロフォレストリー普及 ② 荒地での持続的農業 ③ 天然林・人工林の質向上 ④ 郷土樹種・希少樹種保存のための特別林保全 ⑤ 住民による植林 ⑥ 木材・非木材森林産物 ⑦ 天然災害削減 ⑧ 訓練・コミュニケーション

出所：林業開発局林業普及部聞き取り調査および MARD/FSSP, 2002.
Proceedings of Workshop on Forestry Training and Extension に基づく。

14. 地域住民のための社会経済活動

表 14-1 貧困削減・住民の生活向上を目的とする主な国家プログラム

飢餓後減・貧困削減のためのナショナル・ターゲット・プログラム (通称 133 プログラム)	規模・受益者
1. インフラ整備および住民再定住への投資プロジェクト	極度の困難に直面したコミュニティ、隔離・山岳地域のコミュニティ、国境地域のコミュニティ
2. 職業開発生産補助プロジェクト	全国の貧困者および貧困世帯
3. 貧困者を対象にした信用貸付プロジェクト	貸付要請を希望する全国の貧困世帯
4. 貧困者を対象にした保健プロジェクト	最貧困者の 30%
5. 貧困者を対象にした教育プロジェクト	無記載
6. 永住および開拓 (Cultivation)、新経済ゾーンへの移民に関するプロジェクト	無記載
7. 極度の困難に直面している少数民族支援プロジェクト	人口 1 万人以下の 20 の民族
8. 貧困者を対象にしたビジネスおよび農・林・養殖業末端サービスに関するガイダンスプロジェクト	全国の貧困者および貧困世帯
9. HEPR 関連職員および貧困レベルにある山岳地域コミュニティの幹部 (cadre) を対象にした能力強化プロジェクト	無記載
特に生活が困難な山岳遠隔地コミュニティの社会経済開発のための国家プログラム (通称 135 プログラム)	規模・受益者
<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠隔地の持続的天然資源利用・加工産業による雇用創出・生計向上 ・ 農村インフラの整備 (特に道路・水・電気) ・ 農村における保健、教育、市場、情報などのサービスセンターの整備 ・ コミュニティ・村落指導者の訓練 ・ 非常に生活条件が厳しい地域の住民の移住 	全国 1,878 の貧困コミュニティ

出所：国際協力銀行、2001。ベトナム社会主義共和国貧困プロファイル。表 2.4、および p.39 をもとに作成 (http://www.jbic.go.jp/japanese/oc/environ/hinkon/pdf/vietnam_fr.pdf)。

別添資料 2-B : 本文 2-5 (主なドナー・国際 NGO の動向) の図表

1. ドナー・国際 NGO の活動と FSSP との関わり

表 1-1 主なドナーの森林分野での活動、計画と重点地域 (要約)

ドナー名	現行支援分野および将来計画	重点地域 (理由)
ADB	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 政策・組織体制に関する調査・提言/FSSP 支援 森林セクターローン <p>将来計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ADB の支援の上位目標は貧困削減であり、森林セクターの案件もこの枠組みの中で形成される。 森林セクターローン (総合農村開発的性格) : 2003 年から実施予定。 	<p>中部高原</p> <ul style="list-style-type: none"> 中部高原は特に貧困が深刻な地域である。 これまでプロジェクトが地域的に分散していたが、今後は中部高原を重点地域として支援効果を高める意向。
世銀	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 国立公園の管理計画策定・生物多様性保全と周辺住民の生活向上を目的としたプロジェクトと、マングローブ回復/農村開発を目的としたプロジェクトを実施中。 現在計画中的の新規案件 (下記参照) と関連する調査として、林業公社改革に係る調査や、林産物の国際競争力に係る調査などを実施。 多国間ドナー代表として FSSP の TEC¹委員を務める。 <p>将来計画</p> <ul style="list-style-type: none"> FSSP のログフレームの中から他のドナーの支援が弱い分野を特定 : (1) 小規模林業 (small holder commercial forestry)、(2) 林業公社の刷新 (とこれに続く裸地の再分与)。これらの問題を新規案件の中でとりあげている。新規案件 (森林セクター開発プロジェクト : 2004 年から実施予定) は、生産林植林事業支援と自然保護区や国立公園がアクセスできる自然保護基金 (Conservation Trust Fund) の設立が柱となる。 省レベルでの他のドナーとの協調を積極的に考えている。 	<p>—</p> <ul style="list-style-type: none"> 原則的には貧困の深刻な地域を優先するが、特に地域を特定していない (ニーズ次第)。 新規案件の生産林植林事業支援は Project Concept Paper によれば Quang Nam, Quang Tri, Thua Thien-Hue の 3 省。現地事務所担当官によれば、Quang Ngai, Binh Dinh の 2 省も候補にあがっている。
JBIC	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 1999 年から実施されているセクタープロジェクトローンの中に、災害復興/防止を目的とする保護林植林事業がある (近く開始予定)。 <p>将来計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 2~3 年後に森林セクター単体のローンを策定したい意向。 	<p>中部沿岸地域</p> <ul style="list-style-type: none"> 左記保護林植林事業は、Quang Tri, Hue, Quang Nam, Quang Ngai, Phu Yen の 5 省で計画。 ADB, WB とデマケを意識して対象地を決定²。
UNDP	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ガバナンス (MARD の行政改革支援) 生物多様性保全 (自然保護区管理、草の根無償支援など) <p>将来計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林セクターでの支援は小規模。 	<p>—</p>

¹ Technical Executive Sub-Committee (別添資料 2-A : 表 1-1 を参照)。

² JBIC の保護林植林事業対象地は世銀が 2004 年から実施予定の案件と対象省が重なるが、前者は保護林、後者は生産林を対象としている。

ドナー名	現行支援分野および将来計画	重点地域 (理由)
FAO	<p>現状：</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加型流域管理 MARD 技術支援 (Forest Land Evaluation、参加型土地利用計画ガイドライン作成、500 万 ha 国家造林計画の植栽地のモニタリング・評価などに係る支援) 森林セクターへの支援は小規模 <p>将来計画</p> <ul style="list-style-type: none"> FSSP の枠組みの中で支援分野を特定していく。 優先分野は以下のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ◎ マクロ土地利用計画 (土地分類、森林資源調査) ○ 政策・法律・組織の枠組み整備 ○ 持続的森林管理 	—
EU	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 保全開発総合型 (ICAD) プロジェクトや、総合農村開発型 (IRD) プロジェクト、森林産物プロジェクトなどを実施。他、NGO 案件や小規模草の根無償案件も支援。 <p>将来計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 2002～2006 年の国別戦略では、(1) 人的開発と (2) 国際経済への統合を 2 本の柱としている。 森林セクターへの支援は、今後は上記 (1) の枠組みの中で取り扱われる。ただし、北部山岳地域で実施中の農村開発計画 (社会林業含む) は継続の意向。生物多様性保全も上記戦略に直接的に入らないものの、引き続き支援の方向。 	<p>北部山岳地域</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象地域は他のドナーの活動、地方政府の absorption capacity と、EU のその地域における経験などを考慮して決定する。 北部山岳地域は依然として支援が不足しているとの認識。
オランダ	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> FSSP の牽引役。 森林セクターへの支援は、分野・地域とも多岐にわたるが、基本的にはキャパシティー・ビルディング・組織制度強化が中心であり、他のドナーとの co-financing 案件が多い。 <p>将来計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 長期的視野をもった支援を目指す (MARD のキャパシティー・透明性が向上すれば、将来的には国家予算への直接的支援も)。 他ドナーとの協調、資金の pooling、大手のドナーとの co-finance を積極的に実施していく意向。 分野的には、キャパシティー・ビルディング・組織制度強化が中心。 案件数は削減していく意向。 	<p>—</p> <ul style="list-style-type: none"> オランダ政府の援助政策の主目的である貧困削減に貢献するため、可能な限り少数民族が居住する地域を優先する (中央高原など)。 他のドナーの動きも念頭に入れ、これと協調、あるいはギャップを埋める方向で案件を形成する。
ドイツ	<p>現在</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林セクター行政改革支援 (GTZ)。 社会林業 (GTZ)。 KfW (ドイツ復興金融公庫) による植林事業。 2 国間ドナーの代表として FSSP の TEC 委員を務める。 <p>将来計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林セクター行政改革支援は 2006～2007 年まで継続予定。 天然林管理、貿易 & マーケティング分野での支援を検討。 社会林業プロジェクト (北部 2 省) のノウハウを、他のドナーと連携して波及していく意向。 	—

ドナー / NGO 名	現行支援分野および将来計画	重点地域 (理由)
スイス	<p>現在</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会林業訓練の専門家養成、カリキュラムの開発、研究・技術開発、教育訓練に係る情報の共有（主として大学を対象とする）。 <p>将来計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 貧困削減を目標に置き、「森林セクターの教育分野」から森林だけでなく農業も含めた「訓練普及分野」へ支援分野を移行。 WWFの持続的森林管理プロジェクトを支援（予定）。 	<p>山岳貧困地域</p> <p>計画中の訓練普及プロジェクトは、山岳貧困地域であり、かつスイスが既に活動経験を有する3省（Hoa Binh、Dak Lak、Hue）で実施予定。</p>
WWF	<p>現在</p> <ul style="list-style-type: none"> 国立公園環境保全支援。 生物多様性保全上重要な森林の特定（マクロゾーニング）。 省レベルの持続的森林管理プログラム策定支援（小規模）。 持続的森林管理と森林認証制度の推進支援。 NGO代表としてFSSPのTEC委員を務める。 <p>将来計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 国立公園環境保全プロジェクトの拡大。 マクロゾーニングの地域拡大、省レベルでの詳細計画。 持続的森林管理と森林認証制度の推進支援。 	—
CARE	<p>現在</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトとしては（1）山岳地域少数民族の貧困削減（総合農村開発の一環としての天然資源管理）、（2）保全開発総合型支援（ICAD）の2分野。 貧困削減（社会経済的状況の改善）が上位目標。 村落レベルの活動に重点。 <p>将来</p> <ul style="list-style-type: none"> 省レベルに活動の重点を移し、これまでに村落レベルで開発した手法の波及効果を高めていく方針。 大手のドナー（世銀、EU）などとのパートナーシップを重視。 	<p>北部山岳地域</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの経験と CARE の比較優位から、引き続き北部山岳貧困地域を重視。 ただし他のドナーとの連携により波及効果が期待できるところ、CAREのノウハウを活かせるところには積極的に参加する。

注：表中の情報は、主に現地聞き取り調査および収集資料の分析に基づく。

表 1-2 主なドナーの FSSP との関わり方

ドナー名	FSSP との関わり方
UNDP	<ul style="list-style-type: none"> 情報交換の場として利用。 FSSP の趣旨に賛同、積極的に参加していく意向。ただし資金提供や事務局の人員雇用など、具体的支援は今のところ計画していない。 EU 資金による熱帯林草の根無償、および地球環境基金（GEF）による生物多様性保全プロジェクト、MARD の組織強化を目的とするガバナンスプロジェクトなどを通して、FSSP の成果分野（Results Area）に貢献していく。
EU	<ul style="list-style-type: none"> 情報交換の場として利用。 新規個別案件は、FSSP の TEC に提出、コメントを得るなど FSSP の枠組みを活用する意向。 EU の国別戦略 2002-2006 は、FSSP と策定時期を同じくしていたため、相互関係は明確に記載されていない。今後は両者の関係を明確にし、FSSP をツールとして利用していく。 ハーモナイゼーション、コモンバスケットには積極的でない（しかし、FSSP が極度に制約の強い制度を提案する方向には進まないと考えている模様）。
JBIC	<ul style="list-style-type: none"> 将来の案件作りのための有効な情報交換の場として活用。 今後の案件形成においては、パートナーシップと協調しながら進めていく。

ドナー名	FSSP との関わり方
FAO	<ul style="list-style-type: none"> ・ FSSP の分科会（研究分野）支援。 ・ 新規案件形成時には、FSSP 事務局⇒TEC⇒担当部局へというラインで手続きを行っており、手続きの一本化にはメリットがある。ただし、既存案件は直接実施機関（FIPI）と連絡しており、FSSP を介していない。 ・ 今後の案件形成は、FSSP の枠組みの中で行う。 ・ FSSP は、その実施、モニタリング・評価などにまだ不明確な部分も多いが、ドナー協調の場としての将来性に期待している。
ADB	<ul style="list-style-type: none"> ・ FSSP の設立過程を TA を通して支援。 ・ 情報交換の場として利用。 ・ オランダに委託して単価基準（cost norm）に係る調査を実施予定。 ・ ハーモナイゼーションについては、FSSP とは別に JBIC、世銀などととも MPI と議論を進めている。全ドナーで手続きの調和化を図るのは現実的でないとの意見。
オランダ	<ul style="list-style-type: none"> ・ FSSP の推進役（担当者が変わり、後任人選中）。今後とも推進役を担う意向。 ・ FSSP はドナーの連携・協調を促進するための枠組み。署名の有無を問わず、ドナーがパートナーシップと協調することを歓迎（排他性はない）。 ・ 重要なのはドナー間の協調であり、FSSP では手続きの調和、資金のプーリングなどについて強制する方向ではない（これらはむしろ小口ドナー郡の問題として認識している）。 ・ FSSP 事務局を支援する目的でトラストファンドを設立予定。オランダ、フィンランドなどいくつかのドナーが興味を示している。
世銀	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政府の意識を 500 万 ha 国家造林計画のみでなく、森林セクター全体に広げる上で効果的であった。 ・ 世銀の支援分野の特定に活用。 ・ ハーモナイゼーションについては、FSSP とは別に JBIC、ADB などとともに MPI と議論を進めている。FSSP のハーモナイゼーションについては動向を見守っている様子。 ・ FSSP による中央での活動もさることながら、実施（特に省レベル）での協調・連携に興味。 ・ 現在、TEC の多国間ドナー代表を務める。
ドイツ	<ul style="list-style-type: none"> ・ MOA には、他のドナーより遅れて署名。 ・ 援助方針として、基本的にはコモンバスケットを支持しない（FSSP 事務局のトラストファンドには参加しない）。 ・ 現在、TEC のバイラテラルドナー代表を務める。 ・ 情報の共有（援助の重複回避、支援分野の特定）、ドナーの協調・連携のために有効な場として認識。 ・ 実施（特に省レベル）での協調・連携にも興味。

注：表中の情報はドナーの聞き取り調査に基づくものであり、文書化された組織/機関としての正式見解ではない（現状、現場でどのような形でドナーが FSSP と関わっているかを伝えることを目的としてまとめたものである）。

Donor	Name of the Project	Geographical location	Main activities	Project duration	Total budget ('000USD)	Direct beneficiaries / Implementing agency	Remarks
ACIAR	Genetic Diversity and propagation of mangroves		-Research on genetic variation existing in selected species of mangroves, and then to produce and disseminate germplasm of high quality varieties.	1998-2002	467	Vietnam National University	
ADB	Forestry Sector Project (Loan)	Thanh Hoa, Quang Tri, Gia Lai, and Phu Yen Provinces	-To restore the vegetative cover of the hilly and mountainous areas and critical watersheds, and raise the productivity of the country's forestry resources. The project provides for the participation of target beneficiaries in the planning and implementation of the project related activities.	1997-2003	23,000	MARD	- Accumulative disbursement is 2.6million as of end June 2002. - May be extended for 1 - 2 years. - TA component funded by Netherlands.
ADB	Study on the Policy and Institutional Framework for Forestry Resources Management	National	- Examination and refinement of sector development policies and implementation strategies. - Assessment of capacity building needs and recommendation of appropriate institutional arrangements.	1999-2000	470	MARD	
ADB	Forests for Livelihood in Central Highlands	National & (Gia Lai, Dak Lak, Kon Tum)	- Prepare policy and programs for the proposed Sector Development Program (policy/institutional framework for effective and efficient implementation of the SDP). - Prepare the investment component of the SDP (support at the provincial level on planning).	Pipeline	800 (TA)	MARD	- Pipeline loan of about 45million USD for the forestry sector, included in the 2003 program. - TA C/Shared by Netherlands. - Pending Gov approval. (Discussion on-going with Gov re the components of the TA)
DANIDA	Capacity Building of the National Tree Seed Sector		-Institutional capacity of the national tree seed sector in Vietnam upgraded to enable better plan implementation according to national strategy.	1998-2003	2,500	MARD, Central Forest Seed Company	
DANIDA	Strengthening Protected Area Management (SPAM)	Lao Cai, Thua Thien-Hue, Gia Lai, Ba Ria-Vung Tau (Pilot provinces)	-Prepare a dynamic protected area management strategy that will assist the government to establish management objectives and strategies, institutional and regulatory systems and a financial framework for the National Protected Area.	2000-2003	1,450	MARD/FPD	- A National Protected Areas Working Group and four selected Provincial Working Groups will be formed for discussion, planning and implementation of the project.
DANIDA	Son La Province Poverty Reduction Pilot Project	Son La Province	- Test, monitor and report on the appropriateness and effectiveness of operational planning frameworks, strategies, activities, regulations and processes to be utilized in the large scale poverty reduction program funded by World Bank (Northern Mountain Poverty Reduction Project).	2000-2002	340	Son La PC, CARE	- the World Bank program will be implemented in Bac Giang, Hoa Binh, Lao Cai, Phu Tho, Son La and Yen Bai from 2002-2007.

Donor	Name of the Project	Geographical location	Main activities	Project duration	Total budget ('000USD)	Direct beneficiaries / Implementing agency	Remarks
DANIDA	Farmers' Action For Resource Management (FARM) Project	Son La Province	- Reduction of environmental degradation through the development of sustainable household livelihood strategies.	1994-2003	3,602(Current Phase)	District PC, Women's Unions, Farmers' Union /CARE	
DANIDA	U Minh Thuong Nature Reserve Conservation and Community Development	Kien Giang Province	-To conserve existing natural resources and biodiversity of the Nature Reserve, through socio-economic development of participating buffer zone communities and the strengthening of institutional reserve management capacity.	1998-2003	2,800	DARD Kien Giang/ CARE Denmark	
DANIDA	Critical Review of Protected Areas in the Lower Mekong River Region and their Role in Socio-economic Development		- To conduct a review to record the main lessons from the past 10 years experience of protected area management, to identify past successes and failures, and make practical recommendations to improve the contributions of these areas to economic development.	2001-2003	350 (plus 170 from AusAID)	FPD/MARD	- Cofinanced by AusAID, SDC - Budget is for 4 countries in the region. - Collaboration with Birdlife International, WWF, MRC, UNDP, International Center for Environmental Management and NSW National Parks and Wildlife Services (Australia).
EU	Cao Bang/ Bac Can Rural Development	Cao Bang and Bac Can Province	-Improve living standards and environmental sustainability in Vietnam's Northern Highlands. (Provincial and district level capacity building, extension, training of trainers, farmer-managed demonstration plots, private owned nurseries, social forestry)	1999-2004	1,950,000EURO (Forestry budget)	MARD	- 5 to 10% of the total project budget is geared towards forestry activity.
EU	Social Forestry and Natural Resource Conservation in Nghe An Province	Nghe An Province	-Reduce destruction and degradation of forest resources in Pu Mat Nature Reserve and its buffer zone through sustainable resources management techniques (social forestry), appropriate conservation and management plans, strengthening capacities of relevant local institutions, design support reorientation of 3SFEs in the Province.	1997-2003	17,500,000 EURO	DARD Nghe An, Pu Mat Park Management, Forest Enterprise, PPC, DPCs/MARD	
EU	Son La/Lai Chau Rural Development Project	Son La and Lai Chau Province	-Improve living standards and environmental sustainability in Vietnam's Northern Highlands. (support of the official program of forest land allocation)	2000-2005	1,196,400 (Forestry budget)	MARD, DARDs, Forest Protection Sub-departments, Departments of Land Administration	- 5% of the total project budget is geared towards forestry activity.
EU	Creating Agarwood Supplies in Vietnam	An Giang and Kon Tum Province	-Support the establishment of economically and environmentally sustainable agarwood production.	2001-2005	1,732,000 EURO	Science, Technology and Environment Service, Forest Service & Forest Enterprises in the Provinces, HCM University	- Executed by Tropical Rainforest Project (Netherlands).

ヴェトナム国森林セクタードナープロジェクトリスト

Donor	Name of the Project	Geographical location	Main activities	Project duration	Total budget ('000USD)	Direct beneficiaries / Implementing agency	Remarks
EU	Community Based Conservation of the Hoang Lien Son Mountain Ecosystem	Lao Cai Province	- To develop sustainable livelihoods designed to produce direct and immediate benefits for biodiversity conservation.	2002-2005	835,000EURO (+ 1million from GEF)	Fauna and Flora International, FPDs, Nature Reserve Management Board, CRES, PPCs, MOSTE	- Co-finance from GEF.
EU	Integrating Biodiversity and Natural Forest Conservation into the Forest Sector in Vietnam	National & 3 pilot provinces	- Mainstreaming, capacity building and piloting of natural forest conservation and biodiversity conservation activities.	Pipeline (4 year project)	1,045	Birdlife International and other	- Other financial sources may include Birdlife International, GEF, Denmark
EU	Promoting Rural Development and Forest Conservation through Community Based Agroforestry and Environmental Education in the Central Provinces of Vietnam	Thua Thien - Hue and Quang Nam Province	- Establish an integrated agroforestry and environmental education model for pilot testing. - To strengthen the capacity of field-level managers and technical extension agents at pilot sites. - To demonstrate to policy makers and other relevant agencies the value of integrated agroforestry/environmental education system.	Pipeline (4 year project)	1,059	Forest Protection Departments of the provinces, Song Thanh and Phung Dien Nature Reserves	
EU	Linking the Protected Areas of Hin Namno, Lao PDR and Phong Nha-Ke Bang, Vietnam through Parallel Forest Management Proposed	Quang Binh Province	- Sustainable use of natural forests, capacity building, promotion of ecotourism, supporting forest related plans and policies.	Pipeline	832	PPC and Provincial Forest Protection Department	- Co-finance by UK and WWF-JCP
FAO	Participatory Watershed Management in Hoanh Bo (Phase II)	Quang Ninh Province	- Support participatory planning, implementation, monitoring and evaluation in integrated watershed management. - Increase productivity of land / increase income.	1996-2003	1,514	Hoang Bo District PC	
FAO	Technical Support for the 5 Million Hectare Reforestation Program	National	- Development of criteria and indicators for commune level forest land evaluation. - Provide guidelines on participatory forest land use planning in relation to the establishment of plantations and natural forest regeneration under 5MHRP. - Enable MARD to effectively monitor and evaluate plantation establishment and natural forest regeneration under the 5MHRP.	2000-2003	333	FIPI	
FAO	Forestry Research Support Program for the Asia-Pacific Region	Asia-Pacific regional	- Coordination of research ability among the member countries.	1996-2002	3,222 (for the whole region)		
FAO	Information and Analysis for Sustainable Forest Management: Linking National and International Efforts in South Asia and South East Asia	South Asia - Southeast Asia regional	- Strengthening of national capacities to collect, compile and disseminate reliable and up to date information on forestry.	2000-2004	2,030		- Co-financed by EU.

ヴェトナム国森林セクタードナープロジェクトリスト

Donor	Name of the Project	Geographical location	Main activities	Project duration	Total budget ('000USD)	Direct beneficiaries / Implementing agency	Remarks
Finland	Vietnam - Finland Forestry Sector Cooperation Program (Phase 2)	Bac Kan Province	-Integration of forestry activities in the rural land use and economy, thereby contributing to sustainable rural development in the mountainous regions.	1999-2003	2,385	DARD Bac Kan	
Finland	Feasibility Study on Appropriate Forest Industry in Bac Kan	Bac Kan Province	-Feasibility study on appropriate forest industry.	2002	200	DARD Bac Kan	
France	Support to Small Rubber Tree Producers	Central provinces	-Support and training for small rubber tree cultivators.	1998-2004	15,500	DARD Central provinces	
Germany (GTZ)	Social Forestry Development Project Song Da Watershed	Lai Chau and Son La Province	-Conservation of natural resources and improvement of living conditions of the local population in Song Da region. -Develop and implement methods for sustainable natural resources management by local communities. -Provide support for an information system. -Identify gender-specific programs.	1993-2004	8,700	Lai Chau Province PC/ GTZ	
Germany (GTZ)	Support to the Forestry Administration System	Central, with 4 pilot provinces	-Improve efficiency of forest management by state to stop deforestation. -Increase the sense of responsibility and to stimulate all organizations and individuals to protect and develop forest resources.	1997-2003	4,346,000EURO	MARD/GTZ (Pilot projects in Dac Lak, Thanh Hoa, Vinh Phuc, Son La)	
Germany (GTZ)	Towards an Access and Benefit Sharing Legislation in Vietnam		- To enhance awareness on access and benefit sharing issue of biological resources to key stakeholders. - Under Preparation.	2002	121	NEA/MOSTE, Vietnamese Association for the Conservation of Nature and Environment	
Germany (KfW)	Tam Dao National Park Vietnam Afforestation (I-VI)	Lang Son, Bac Giang, Ha Tinh, Quang Binh, Quang Tri, Ha Bac Quang Ninh, Thanh Hoa, Nghe An, Quang Nam, Quang Ngai, Binh Dinh, Phu Yen Provinces	-Support poor tenant/ owner farmer families for establishing social forestry programs.	Pipeline 1997-	1,790,000EURO 37,835,000 EURO	MARD/GTZ DARD Lang Son, Bac Giang, Ha Tinh, Quang Binh, Quang Tri, Ha Bac Quang Ninh, Thanh Hoa, Nghe An, Quang Nam, Quang Ngai, Binh Dinh, Phu Yen/ KfW	
IUCN	Climate Change Mitigation: Promoting Actions in Eight Developing Countries in Asia	8 Asian countries (regional)	- Capacity building of the country to integrate the relevant recommendations of the Inter-governmental Panel on Climate Change (IPCC) Working Group III in the national planning process.	Pipeline (2002)	584	Possibly National Office on Climate Change and Ozone Protection (to be identified)	- Assisted by IPCC Working Group and IUCN
JBIC	Forest Sector Project Loan	Quang Tri, Hue, Quang Nam, Quang Ngai, Phu Yen Province	- Investment for afforestation of protection forests in the watershed areas.	2002-2006	1.6billion JPY	MARD, PPC, DARD	- Project is about to begin its implementation phase. Planning for consulting service at the central level.